

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2025年 第6週（2月3日～2月9日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	A型肝炎 1人 推定感染地域 国内
	レジオネラ症 2人 病型 肺炎型 2人
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
	急性脳炎 1人 病原体 新型コロナウイルス
	クロイツフェルト・ヤコブ病 2人 病型 孤発性 2人
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人 血清群 A群 1人、G群 1人
	後天性免疫不全症候群 1人 病型 無症状病原体保有者
	侵襲性肺炎球菌感染症 4人
	水痘（入院例） 2人 病型 検査診断例 1人、 臨床診断例 1人
	梅毒 7人 病型 早期顕症Ⅰ期 4人、 早期顕症Ⅱ期 2人、 無症状病原体保有者 1人
	破傷風 1人
	百日咳 9人 年齢階級 0歳 1人、10歳代 6人、 30歳代 1人、70歳代 1人

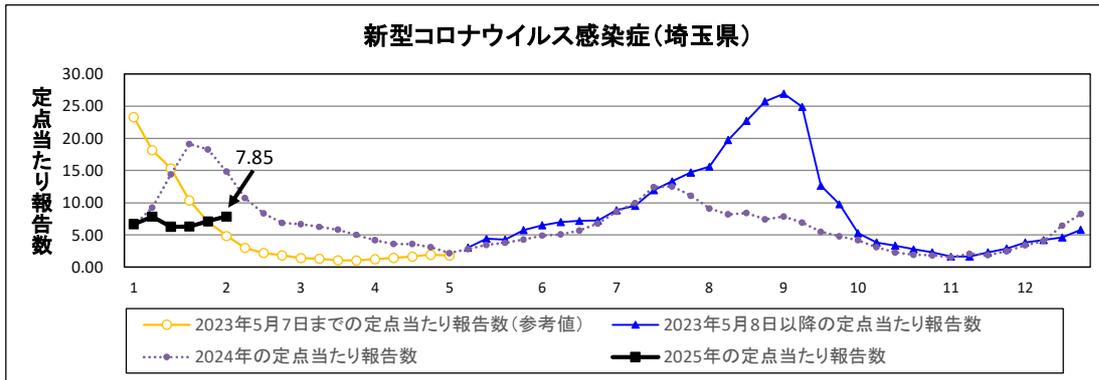
## ＜定点把握対象疾患の患者情報＞

新型コロナウイルス感染症（7.13→7.85：図1）の定点当たり報告数は、前週に引き続きわずかに増加した。保健所別では、幸手（13.86）保健所管内からの報告が多い。基幹定点における入院患者の報告は47人（前週50人）であり、年齢階級別では、70歳以上が約66%であった。伝染性紅斑（2.46→1.86：図2）の定点当たり報告数は、第4週以降、減少傾向が続いているものの、依然として多い状況にある。保健所別では、朝霞（3.33）保健所管内からの報告が多い。RSウイルス感染症（0.82→0.95：図3-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加し、過去4年の同時期と比較して高い水準にある。保健所別では、南部（4.40）保健所管内からの報告が非常に多く、幸手（2.33→4.11）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1歳以下が全体の約61%であった。感染性胃腸炎（7.43→8.93：図4）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、東松山（6.40→14.00）保健所管内で大きく増加し、南部（15.00）、川口市（13.46）保健所管内からの報告も多い。インフルエンザ（6.13→4.22：図5）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎9人、流行性角結膜炎20人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎6人、感染性胃腸炎（ロタウイルス）3人、インフルエンザ（入院）6人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL：<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml/>）で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第6週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

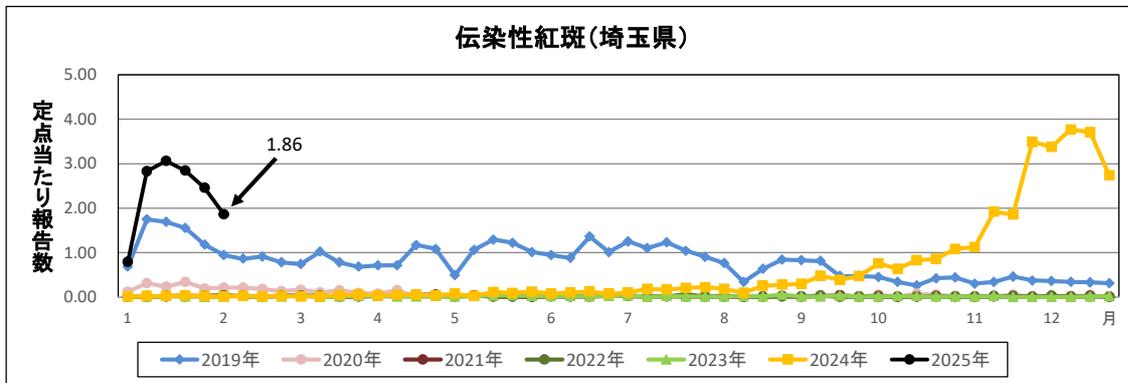


図3-1 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

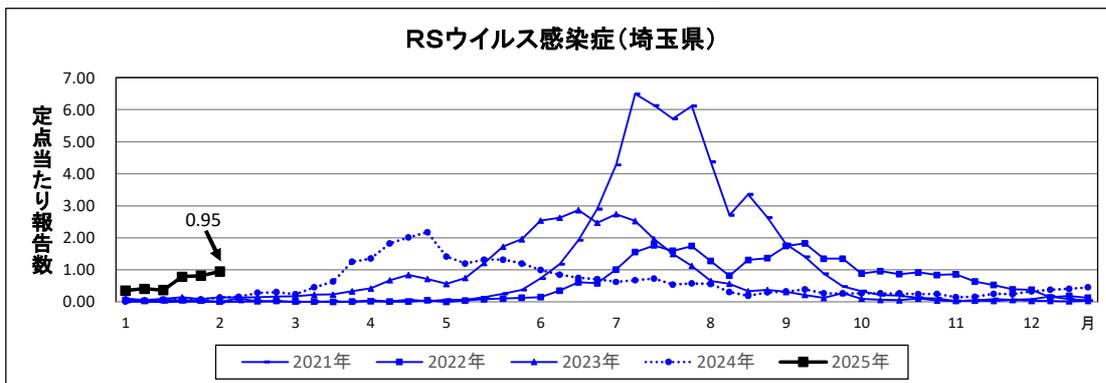


図3-2 RSウイルス感染症の保健所別流行状況の推移（2025年第4週～第6週）

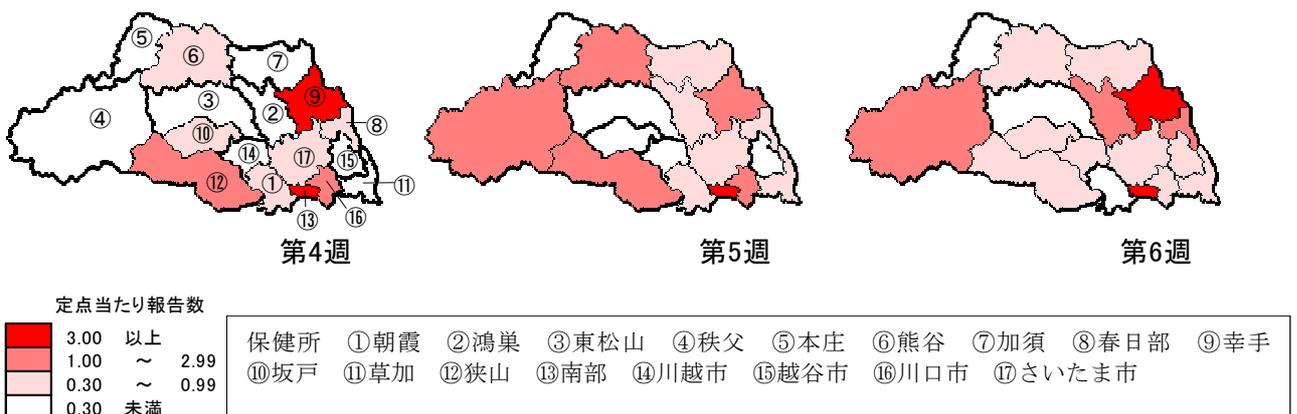
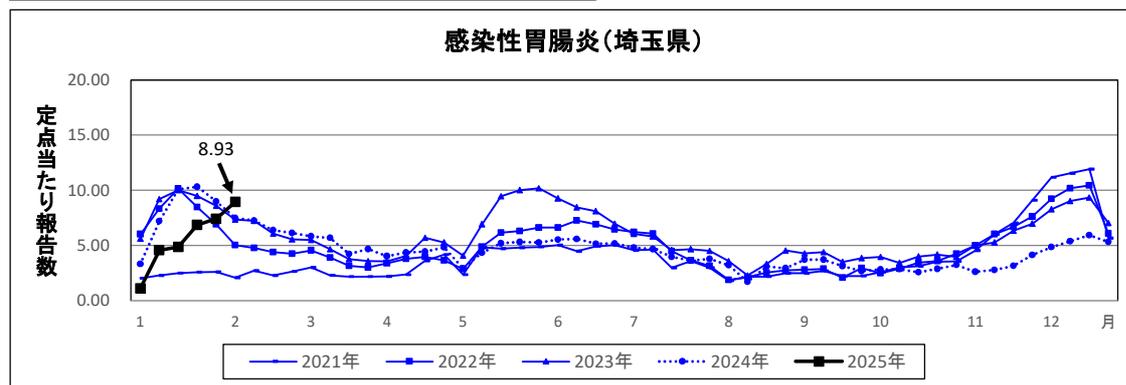
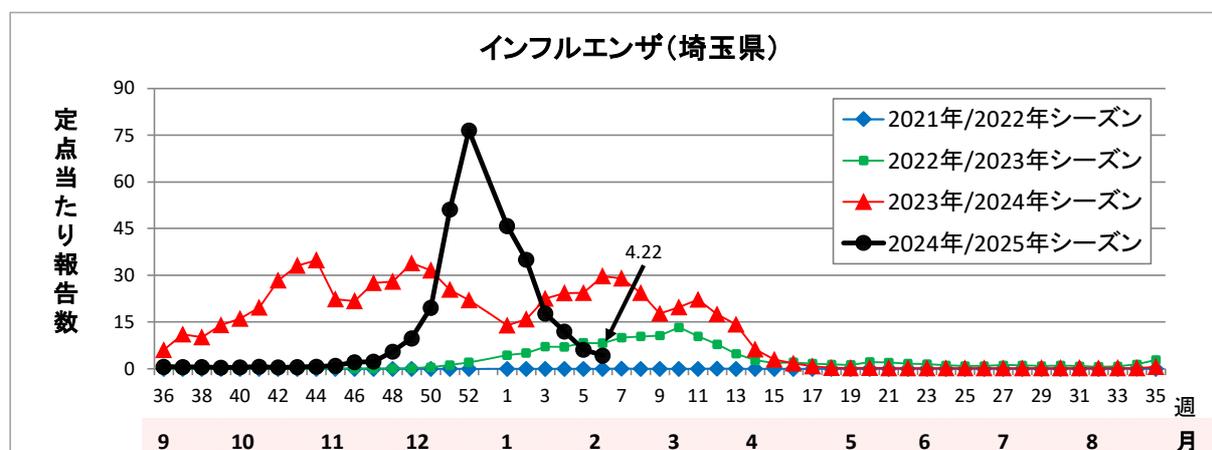


図4 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移



<インフルエンザ流行情報(第6週) -小児科定点・内科定点からの報告->

図5 インフルエンザの定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第6週)

(2025年2月12日 13:15集計)

	今週 届出	累 計	2024年 累計		今週 届出	累 計	2024年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			2	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		2	183				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎			39	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎	1	1	4	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			1
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病				Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサナル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			1
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			1
チクングニア熱				レジオネラ症	2	11	141
つつが虫病		1	3	レプトスピラ症			1
デング熱			11	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢		1	26	侵襲性肺炎球菌感染症	4	33	97
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		1	17	水痘(入院例に限る)	2	3	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	14	103	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	7	36	477
急性脳炎	1	8	28	播種性クリプトコックス症		1	8
クリプトスポリジウム症				破傷風	1	2	2
クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	10	108	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
後天性免疫不全症候群	1	6	33	百日咳	9	47	172
ジアルジア症				風しん			1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	30	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	1	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第6週

2月3日~2月9日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 4.22	1,096	2,042	155	48	485	1,456	74	8	303	27	3	5	9	20	-	1	6	-	3	6	47
朝 霞	報告数 3.39	78	194	4	-	93	164	7	-	50	3	-	-	-	3	-	-	2	-	1	-	2
鴻 巣	報告数 4.53	86	172	16	11	49	89	8	-	30	1	-	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 1.50	12	45	1	1	6	70	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秩 父	報告数 6.20	31	16	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数 6.29	44	32	-	1	-	1	6	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
熊 谷	報告数 4.25	51	107	4	-	7	58	2	-	14	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	10
加 須	報告数 4.00	40	54	3	-	3	2	2	2	2	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-
春 日 部	報告数 7.40	74	88	7	15	30	58	3	-	12	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 5.07	71	194	37	1	20	59	2	3	25	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 2.40	24	91	5	-	9	63	4	-	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	4
草 加	報告数 6.05	115	184	4	6	8	109	2	-	7	3	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数 3.12	78	209	12	3	40	123	13	1	27	2	-	-	8	1	-	-	2	-	-	1	5
南 部	報告数 5.75	46	68	22	2	45	75	2	-	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
川 越 市	報告数 3.79	53	142	3	2	26	63	3	-	12	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 5.23	68	115	3	-	10	61	2	-	16	3	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	3
川 口 市	報告数 3.40	68	152	9	2	39	175	8	1	33	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	4
さいたま市	報告数 3.65	157	179	20	3	99	286	10	1	51	7	-	2	-	7	-	-	1	-	-	1	8
	定点当たり	3.65	4.16	0.71	0.11	3.54	10.21	0.36	0.04	1.82	0.25	-	0.07	-	0.78	-	-	1.00	-	-	1.00	8.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

2月

12日

13:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				
	年齢別										(2025年第6週 2月3日～2月9日)										
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	1,096	2	17	43	34	39	70	59	79	79	72	56	215	57	45	53	56	50	30	23	17
新型コロナウイルス感染症	2,042	17	29	54	38	42	29	45	49	60	78	51	272	124	140	214	226	187	153	114	120
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	155	16	29	50	19	25	8	2	2	1	-	-	3	-	-						
咽頭結膜熱	48	-	1	13	6	5	4	4	2	5	3	-	3	1	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	485	-	3	14	15	40	52	60	68	60	42	32	83	4	12						
感染性胃腸炎	1,456	12	68	173	156	140	125	137	127	91	91	66	142	30	98						
水痘	74	-	-	4	1	4	3	4	8	8	8	5	24	2	3						
手足口病	8	-	-	1	-	-	4	-	1	1	-	-	-	1	-						
伝染性紅斑	303	-	5	18	22	36	47	60	54	18	11	16	15	-	1						
突発性発しん	27	-	4	16	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-						
流行性耳下腺炎	5	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	1	-	-						
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	9	2	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	
流行性角結膜炎	20	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	4	7	2	-	2	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-				
マイコプラズマ肺炎	6	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	3	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4			
新型コロナウイルス感染症(入院)	47	2	1	2	1	2	1	2	1	-	1	-	1	1	1	-	-	31			

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第4週 (1月20日～1月26日)

令和7年2月13日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:**インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県(25.31)、新潟県(20.62)、石川県(19.15)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1,308例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(33例)、1～9歳(215例)、10代(39例)、20代(13例)、30代(17例)、40代(23例)、50代(59例)、60代(117例)、70代(241例)、80歳以上(551例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は徳島県(9.59)、福島県(9.51)、茨城県(9.23)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は2,205例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(51例)、1～9歳(58例)、10代(13例)、20代(21例)、30代(23例)、40代(40例)、50代(99例)、60代(241例)、70代(511例)、80歳以上(1,148例)であった。

**小児科定点報告疾患(主なもの):**RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は三重県(1.80)、北海道(1.72)、大阪府(1.61)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は富山県(1.00)、鹿児島県(0.88)、京都府(0.78)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は富山県(5.34)、茨城県(5.31)、新潟県(4.44)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(16.97)、佐賀県(9.43)、石川県(9.07)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(0.67)、徳島県(0.61)、佐賀県(0.35)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は青森県(3.43)、埼玉県(2.84)、栃木県(2.73)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は富山県(0.07)、栃木県(0.04)、福井県(0.04)、徳島県(0.04)、香川県(0.04)、佐賀県(0.04)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は山梨県(0.13)、滋賀県(0.08)である。

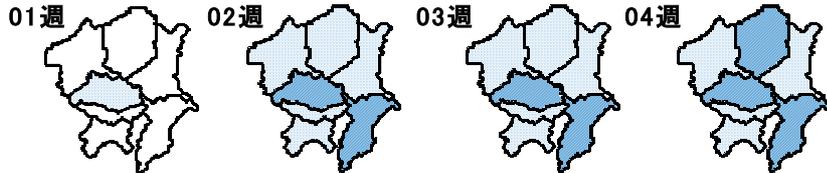
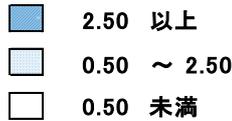
**基幹定点報告疾患:**マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は兵庫県(2.36)、福井県(2.00)、青森県(1.50)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。12都道府県から15例報告があり、年齢群別では0歳(3例)、1～4歳(2例)、5～9歳(7例)、10代(3例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第4週(1月20日～1月26日):通巻第27巻 第4号 より

## <関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、埼玉県(2.84)、栃木県(2.73)、千葉県(2.64)からの報告が多い。

### 伝染性紅斑



2025年 04週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 54,594 定点当たり 11.06	14,574 9.53	1,315 10.96	947 12.46	1,143 13.45	3,126 11.98	2,424 11.88	2,759 6.60	2,860 7.81
新型コロナウイルス感染症	報告数 29,920 定点当たり 6.06	8,614 5.63	1,052 8.77	647 8.51	581 6.84	1,648 6.31	1,440 7.06	1,464 3.50	1,782 4.87
RSウイルス感染症	報告数 2,283 定点当たり 0.73	580 0.60	43 0.57	40 0.83	61 1.15	129 0.79	37 0.29	161 0.61	109 0.48
咽頭結膜熱	報告数 1,038 定点当たり 0.33	222 0.23	43 0.57	30 0.63	10 0.19	42 0.26	17 0.13	47 0.18	33 0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 7,415 定点当たり 2.37	2,410 2.51	398 5.31	98 2.04	62 1.17	398 2.43	470 3.67	610 2.32	374 1.63
感染性胃腸炎	報告数 18,956 定点当たり 6.06	6,589 6.86	476 6.35	223 4.65	368 6.94	1,124 6.85	938 7.33	2,097 7.97	1,363 5.95
水痘	報告数 810 定点当たり 0.26	324 0.34	15 0.20	7 0.15	25 0.47	63 0.38	36 0.28	92 0.35	86 0.38
手足口病	報告数 372 定点当たり 0.12	99 0.10	5 0.07	12 0.25	5 0.09	21 0.13	9 0.07	21 0.08	26 0.11
伝染性紅斑	報告数 3,074 定点当たり 0.98	1,995 2.08	50 0.67	131 2.73	46 0.87	466 2.84	338 2.64	599 2.28	365 1.59
突発性発しん	報告数 623 定点当たり 0.20	191 0.20	10 0.13	11 0.23	14 0.26	41 0.25	17 0.13	60 0.23	38 0.17
ヘルパンギーナ	報告数 28 定点当たり 0.01	10 0.01	1 0.01	2 0.04	1 0.02	3 0.02	-	2 0.01	1 0.00
流行性耳下腺炎	報告数 90 定点当たり 0.03	32 0.03	-	3 0.06	1 0.02	6 0.04	4 0.03	11 0.04	7 0.03
急性出血性結膜炎	報告数 28 定点当たり 0.04	10 0.05	-	-	-	9 0.21	-	-	1 0.02
流行性角結膜炎	報告数 412 定点当たり 0.59	156 0.75	37 2.18	6 0.50	6 0.43	14 0.33	24 0.69	21 0.54	48 1.00
細菌性髄膜炎 #2	報告数 8 定点当たり 0.02	3 0.03	-	-	-	-	1 0.11	1 0.04	1 0.08
無菌性髄膜炎	報告数 15 定点当たり 0.03	5 0.06	1 0.08	-	-	1 0.08	-	-	3 0.25
マイコプラズマ肺炎	報告数 302 定点当たり 0.63	37 0.43	2 0.15	2 0.29	5 0.56	10 0.83	1 0.11	14 0.56	3 0.25
クラミジア肺炎 #3	報告数 3 定点当たり 0.01	2 0.02	-	-	-	2 0.17	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 15 定点当たり 0.03	2 0.02	1 0.08	-	-	-	-	-	1 0.08

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2025年1月号

2025年2月13日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

急性呼吸器（病原体）サーベイランスにおける1月の検体数は146検体で、インフルエンザウイルスが75件検出されました。その内訳はAH1pdm09亜型が52件（69.4%）、AH3亜型が18件（24.0%）、A型（亜型不明）が1件（1.3%）、B型（ビクトリア系統）が4件（5.3%）であり、インフルエンザウイルスに占めるAH3亜型の割合が増加（11月：2.1%、12月：1.9%）しました。

## 細菌検出状況

三類感染症						2025年1月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	備考(1月分)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157		14	4	1	H7(VT2):1
	腸管出血性大腸菌O26		1			
	腸管出血性大腸菌O111			1		
	腸管出血性大腸菌その他		4	6	1	O145:H-(VT2):1

四類感染症						2025年1月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	備考(1月分)
つつが虫病	<i>Orientia tsutsugamushi</i> (PCR陽性)		1	1		
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		3	1	1	
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)		1		1	

五類感染症（全数把握）						2025年1月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	備考(1月分)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>		2	3	2	
	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		2	1	1	
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex		3	1	3	
	<i>Escherichia coli</i>			1		
	<i>Serratia marcescens</i>		1	1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌 ( <i>Streptococcus pyogenes</i> )		4*	1	2	
	B群レンサ球菌 ( <i>Streptococcus agalactiae</i> )		1	1	2	
	G群レンサ球菌		1	1	3	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :3
侵襲性髄膜炎菌感染症	<i>Neisseria meningitidis</i>				1	
播種性クリプトコックス症	<i>Cryptococcus</i> 風真菌				1	<i>Cryptococcus neoformans</i> :1

\*1症例から異なる血清型が検出された例を含む

## ウイルス検出状況

## 全数把握対象疾患

四類感染症		2024年			2025年1月31日現在		
臨床診断名	ウイルス	採取月	11月	12月	累計	1月	累計
		検体合計数					
E型肝炎	検体数		3	1	47	0	0
	E型肝炎		2	1	25		
A型肝炎	検体数				3		
	A型肝炎						
エムボックス	検体数				1		
	エムボックス						
重症熱性血小板減少症候群	検体数				1		
	SFTS						
デング熱	検体数		1		17		
	デング				9		

五類感染症

臨床診断名	ウイルス 検体数 採取月 検体合計数	2024年			その他のウイルス	2025年		
		11月	12月	累計		1月	累計	2025年1月31日 現在
ウイルス性肝炎 (E型及びA型を除く)	検体数 エコー 11	40	30	351		30	30	
急性弛緩性麻痺	検体数 エンテロ D68			6	ヒトヘルペス 6(1), ヒトヘルペス 7(1)			
急性脳炎 (四類以外)	検体数		7	54				
	コクサッキー A6			1				
	コクサッキー A10			2				
	エコー 11			1				
	パレコ			1				
	ライノ			1				
	サイトメガロ			4				
	ヒトヘルペス 6			2				
	ムンプス		1	1				
	インフルエンザ AH1pdm09			1				
	パラインフルエンザ 3			1				
アデノ 1			2					
アデノ 2			2					
アデノ 3			2					
アデノ nt			1					
検査中								
水痘 (入院例)	検体数 水痘帯状疱疹しん			2				
風しん	検体数 風しん	6		24				
麻疹	検体数	34	23	260	麻疹(ワクチン株)(1), ヒトヘルペス 6(1), ヒトパルボ B19(16)			
	麻疹			17				

定点把握対象疾患

臨床診断名	採取月	2024年			その他のウイルス	2025年		
		11月	12月	累計		1月	累計	2025年1月31日 現在
インフルエンザ	採取月	43	98	477	新型コロナウイルス(14), RS(1), ヒトメタニューモ(2), パラインフルエンザ 3(1), パラインフルエンザ 4(1), コロナ NL63(1), エンテロ nt(1), ライノ(1)	73	73	新型コロナウイルス(1)
インフルエンザ	検体数	40	92	195				
	インフルエンザ AH1pdm09			2				
	インフルエンザ AH3			74				
	インフルエンザ A			2				
	インフルエンザ B(ビクトリア)	2	1	184				
検査中								

\*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

臨床診断名	ウイルス 検体数 採取月 検体合計数	2024年			その他のウイルス	2025年		
		11月	12月	累計		1月	累計	2025年1月31日 現在
RSウイルス感染症	検体数 RS	3	2	18	パラインフルエンザ 3(2), ライノ(5)	15	15	
咽頭結膜熱	検体数			4	アデノ nt(1), コクサッキー A10(1)			
	アデノ 3			1				
検査中	検査中							
感染性胃腸炎	検体数	2	3	51	アデノ 41(2), アデノ 2(2), アデノ 3(1), アデノ nt(1), コクサッキー A6(2), エコー 11(1), パレコ(4), ライノ(6)			
	ノロ			17				
	サボ			6				
	アストロ			3				
	ロタ(A)			1				
検査中	検査中							
手足口病	検体数	2	4	72	ライノ(3), EB(2), サイトメガロ(1)			
	コクサッキー A6			28				
	コクサッキー A10			5				
	コクサッキー A16	2	2	16				
エンテロ A71		1	7					
伝染性紅斑	検体数 ヒトパルボ B19			4				
検査中	検査中			2				
突発性発しん	検体数	1		8				
	ヒトヘルペス 6	1		4				
ヒトヘルペス 7			2					
ヘルパンギーナ	検体数		1	20	コクサッキー B5(1), エコー 11(1), ライノ(2), アデノ 1(1)			
	コクサッキー A4			1				
	コクサッキー A6			6				
	コクサッキー A10			3				
流行性角結膜炎	検体数	1		7				
	アデノ 3			1				
	アデノ 37	1		3				
	アデノ 56			1				
検査中	検査中							
無菌性髄膜炎	検体数	12	4	156				
	コクサッキー A6			1				
	コクサッキー A16			4				
	コクサッキー B2			2				
	コクサッキー B3			10				
	コクサッキー B5			3				
	エコー 11	3	1	34				
	エコー 18	1		4				
	エコー 30		2	2				
	エンテロ A71	2		10				
	エンテロ nt			2				
	パレコ			1				
	ライノ			2				
	インフルエンザ AH1pdm09		1	1				
検査中	検査中							

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	2024年			2025年	
		11月	12月	累計	1月	累計
インフルエンザ様疾患	検体数	156	167	2206	146	146
	新型コロナウイルス	22	18	777	18	18
	インフルエンザ AH1pdm09	44	99	215	52	52
	インフルエンザ AH3	1	2	75	18	18
	インフルエンザ A		1	1	1	1
	インフルエンザ B(ビクトリア)	2	1	190	4	4
	ヒトメタニューモ	2	2	47	3	3
	RS	1	3	71	2	2
	コロナ HKU1		1	3	3	3
	コロナ NL63			22		
	コロナ OC43	2	2	9	2	2
	コロナ 229E			6		
	パレコ	2	1	7		
	ライノ	10	3	147	5	5
	ボカ		1	31		
	パラインフルエンザ 1	1		17		
	パラインフルエンザ 2			1		
	パラインフルエンザ 3			50		
	パラインフルエンザ 4		1	1		
	エンテロ	2		39	1	1
	アデノ		1	47	2	2
	マイコプラズマ	7		29	4	4
	ヒトパルボ B19	1		1		
	検査中		2	2	12	12

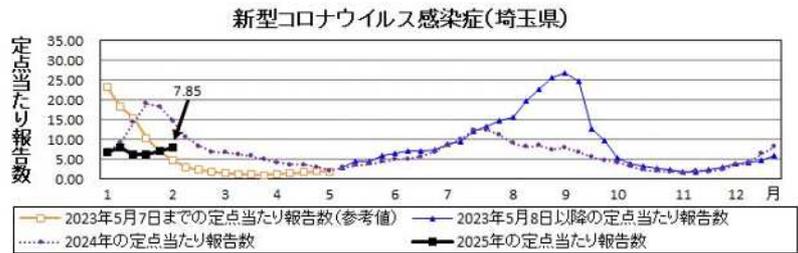
- 感染症発生動向調査 2025年**
- [▶ 感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
  - [▶ 感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
  - [▶ 感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
  - [▶ 感染症の流行状況 2025年 第4週](#)
  - [▶ 感染症の流行状況 2025年 第5週](#)

## 感染症の流行状況 2025年 第6週

2025年第6週（2月3日～2月9日）の要点

[新型コロナウイルス感染症](#)の定点当たり報告数は7.85であり、前週に引き続きわずかに増加しました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↓	★★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	↓	★★★★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↑	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

